

緊急事態宣言発令を受けて 《那須塩原市長から市民の皆様へのメッセージ Vol. 2》

4月16日の夜、安倍晋三首相が新型コロナウイルスの感染が都市部からの人の移動により各地で感染拡大がみられるため、緊急事態宣言を全国に拡大すると発令したところです。

那須塩原市内においても、現在新型コロナウイルス感染症の患者が確認されており、その数は増加傾向にあります。この中には、感染経路が不明な事例も報告されており、いよいよ予断を許さない状況となってまいりました。今後とも感染拡大が進むと、医療崩壊にもつながりかねません。加えて、状況の深刻さが増すにつれ、市内には、大幅な減収により存続の危機に瀕している事業者もあります。

市民の皆様には、今までにも不要不急の外出の自粛、こまめな手洗いなど、様々な媒体を通じて感染予防対策の徹底をお願いしてきたところです。一人一人の行動が、自分を守り大切な人を守ることにつながることになりますので、今般、宣言が全国に拡大されたことに伴い、改めて、感染拡大の防止に努めるよう、お願い申し上げます。

本市としては、「現在は有事である」との認識の下、去る4月13日に発表した「新型コロナウイルス感染症に対する市政運営における基本姿勢」の考え方を踏まえ、次の4点の取組を早急に進め、地域経済、そして何よりも市民の生命・健康を守ることを最優先とした施策に取り組んでいく考えであります。

今後とも、オール那須塩原でこの危機を乗り切れるよう、引き続き市民の皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。

記

1. 新型コロナウイルスの感染症の問題が長期間にわたることも見据え、市の既存事業の徹底した見直しを行い、財源を確保の上、基礎的自治体ならではの経済対策、市民生活対策が継続的に実施できるように努めます。
2. ゴールデンウィーク中における感染拡大防止の観点から、市内道の駅の直売所等を臨時休業とし、市内への不要不急の流入の抑制策を講じます。
3. スピード感をもって、新型コロナウイルス感染症に特化して取り組む庁内プロジェクトチームを設置します。
4. 地域の医療体制を確保するために、軽症者、無症状者を市内の宿泊施設等で受け入れる体制を構築します。

令和2年4月17日

那須塩原市長 渡辺 美知太郎